

就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

【5 ハローワーク敦賀】

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求職者の方が減少傾向にある反面、介護・医療・保育・建設・警備・運輸部門等の人手不足分野を始めとして、求人件数は増加していることから、求人事業所の人材確保を最重要と考え、求人事業所に対して業界説明会・ミニ面接会等の提案を行い、求職者の方との接触できる機会の増加を図る取り組みを重点的に行いました。特に業界説明会・ミニ面接会は年間で39回開催し、求人事業所から「また参加したい」「次回の予約をしたい」との評価を得ています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

キャリアコンサルティング研修に職員を送り出し、職員個人のスキルアップを図りました。

また、各担当業務別の所内研修や職員による求人事業所訪問を実施し、所全体の資質向上を図りました。

加えて、敦賀市の職員の方を講師として「敦賀市諸施策研修会」を開催し、地方行政を理解したうえで連携を図る取り組みを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人説明会・ミニ面接会は不定期に開催していましたが、求職者の方に対して利便性が良くなかったため、実施方法を変更し、①60歳以上、②介護・医療・保育分野、③建設・警備・運輸分野、と目的別に分別し、毎週開催することにより求職者の方が参加し易くなるように改善を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

近年、新規求職者の方の数は減少傾向が続いており、その中でいかにハローワークを利用し、より多くの方がハローワークを介して就職されるかが当所としての課題と言えます。そのために求職者の方のスキルアップにつながるような職業訓練セミナーの開催及び職業訓練へのあっせん、また、採用選考に対しての応募書類作成及び面接への助言、事業所・職種・業種についての助言等、求職者の方の状況に合わせた丁寧な求職者支援に取り組めます。

(4) その他業務運営についての分析等

年度末にかけて新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、事業活動の休業や求人事業所の採用活動の様子見感があり、管内の求人事業所の採用意欲や求職者の方の就職への意欲が停滞気味になったものと思われます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じような全国ハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	全ハローワーク共通の評価指標					所重点指標 ※2 (地域の雇用課題等に応じてハローワークごとに選択する評価指標)				
	主要指標			補助指標		障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数		
	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率					
目標	1,492	1,376	327	36.2%	59.3%	79	4,394	565		
実績	1,426	1,314	323	32.5%	55.4%	83	4,428	550		
目標達成率 ※1	95.6%	95.5%	98.8%	89.8%	93.4%	105.1%	100.8%	97.3%		

※1 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※2 「所重点指標」は、所の業務指数等により選択項目数が定められている。